

## Profile — プロフィール —



### 開原 由紀乃 (Piano)

1992年広島生まれ。ロン=ティボー国際コンクール(パリ)セミファイナリスト。第14回東京音楽コンクール第3位。これまでソリストとして大友直人、渡邊一正、現田茂夫 各氏、東響、東フィルと共に演。

広島国際文化財団、宗次エンジェル基金、ヤマハ音楽振興会、野村財団、ロームミュージックファンデーション奨学生。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て同大学院音楽研究科修士課程を首席で修了及びクロイツァー賞、台東区長賞、藝大クラヴィア大賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。ピアノを高橋紀子、小嶋素子、白石光隆、伊藤恵の各氏に、室内楽を加藤洋之氏に師事。現在ベルリン芸術大学にてビヨン・レーマン氏に師事する傍ら、同大学で講師を勤める。



### 青木 尚佳 (Violin)

1992年東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コースに最年少で合格し、幼少期から学ぶ堀正文に師事。2011年英国王立音楽大学に留学し卒業時にはタゴール・ゴールド・メダルを、チャールズ皇太子より授与された。2014年にはロン=ティボー国際コンクール(パリ)で第2位及び協奏曲の最良の解釈に贈られるモナコ大公アルベール2世賞を受賞。各地でのリサイタル、N響、東響、札響、大阪フィル、仙台フィル、大阪響など各地のオーケストラとの共演で高い評価を得ている。2018年4月には、フォンテック社よりデビューCDをリリース。2021年1月ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団の、コンサートマスターに就任。



### 藤原 秀章 (Cello)

柳形中学、東京藝術大学附属高校及び同大学、大学院を卒業し、現在ベルリン芸術大学に在籍。第12回ビバホールチャレコンクール第1位及び聴衆賞。第89回日本音楽コンクールチャレ部門第2位。第13回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第54回 マルクノイキルヘン国際器楽コンクールディプロマなど、受賞多数。ソリストとして、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、芸大フィルハーモニア管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ヴュルテンベルク・フィルハーモニック管弦楽団と共に演。これまでに桑田歩、山崎伸子、中木健二、石坂團十郎の各氏に師事。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。



### 倉富 亮太 (Violin / Viola)

東京藝術大学音楽学部弦楽科を首席で卒業。在学中に安宅賞等受賞。同大学修士課程修了。シゲティ国際コンクール入賞。リビッツァー国際コンクール第2位(最高位)、特別賞受賞。平成25年度優秀学生顕彰大賞受賞。公益財団法人青山財団、公益財団法人ロームミュージックファンデーション2016年度奨学生。別府アルゲリッチ音楽祭、軽井沢国際音楽祭、「いしかわ・金沢風と緑の楽都」音楽祭、北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭など出演し活躍の場を広げている。これまでに千田成子、清水高師、篠崎史紀各氏に師事。日本大学管弦楽団、東京ジュニアオーケストラソサエティ講師。現在 NHK交響楽団次席代行ヴァイオリニ奏者。



### 石上 真由子 (Violin)

日本音楽コンクール等、内外で優勝・受賞多数。国内外でオーケストラとの共演も重ね、ソロ・室内楽・オーケストラ等、幅広く活躍。題名のない音楽会やNHKクラシック音楽館等、メディア出演も多数。

Music Dialogue、CHANEL室内楽、京都コンサートホール第1期登録、公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。京都市芸術新人賞、音楽クリティック・クラブ賞、大阪文化祭賞、青山音楽賞受賞。日本コロムビアより「ヤナーチェク: ヴァイオリン・ソナタ」、2022年6月発売の鈴木優人氏とのデュオアルバム「ブームス: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第1番」好評発売中。[www.mayukoishigami.com](http://www.mayukoishigami.com)

## 藤原 晶世 (Violin / Viola)

1991年山梨県南アルプス市旧柳形生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び東京藝術大学音楽学部卒業。平成24年度日本学生支援機構 優秀学生顕彰文化芸術部門大賞受賞。2014年ロン=ティボー国際コンクール(パリ)バイオリン部門セミファイナリスト。これまでに宗次エンジェル基金日本演奏連盟、ヤマハ音楽振興会音楽支援、重田教育財団、野村財団、日本芸術協会奨学生。ソリストとして小林研一郎指揮新日本フィルハーモニー、ダグラスボストック指揮芸大フィルハーモニア管弦楽団、ノイス室内オーケストラ(ドイツ)などと共演。現在ベルリン芸術大学修士課程にNora Chastain、伊藤マーレーネの両氏に師事。

## Program — プログラム —

### オープニングコンサート in 妙了寺

8/23 (火) ~妙了寺の鐘の音と共に~

\* プロコフィエフ：2台のVnの為のソナタより  
\* 黒敏郎：文楽 / \* 日本の歌 他

### サロンコンサート in ずーどあるべん山寺音楽館

8/24 (水) ~生誕160年ドビュッシーの世界~

\* ドビュッシー：月の光 / \* 芽麻色の髪の乙女  
\* ドビュッシー：シェロソナタ 他

8/25 (木) ~青木尚佳バイオリンリサイタル~

\* クライスラー：愛の喜び / \* 愛の悲しみ  
\* シューベルト：バイオリンソナタイ長調 D574

8/28 (日) ~ドイツ音楽の愉しみ~

\* シューマン＝リスト：献呈  
\* シューマン：ピアノ4重奏 第1番 他

8/29 (月) ~弦楽器・ロマンの世界~

\* 3人のバイオリニストが選ぶ好きなバイオリン作品  
\* ドヴォルザーク：テルツェットより 他

8/31 (水) ~サロンで聴くピアノ5重奏~

\* ハイドン：弦楽4重奏【皇帝】より第2楽章  
\* シューマン：ピアノ5重奏 第1番 他

### ホールコンサート in 柳形生涯学習センター あやめホール

8/26 (金) ~ホールコンサート~

\* サンサンス：序奏とロンドカプリチオーソ  
\* バッハ：2台のバイオリンの為の協奏曲より  
\* シューマン：ピアノ4重奏 他

### 公共施設ミニコンサート

8/25 (木) ~ミニコンサート in 安藤家住宅~

8/27 (土) ~野外コンサート in 伊奈ヶ湖~

8/27 (土) ~夕市コンサート in ほたるみ館~

\* エルガー：愛の挨拶

\* バッハ：無伴奏チェロ組曲第1番より

\* 日本の歌 より 他

伊奈ヶ湖では自然の中で、安藤家では日本の文化を感じながら、ほたるみ館では美味しい野菜やお惣菜を頂きながらお楽しみ下さい。伊奈ヶ湖では、松上一平氏製作のバイオリン、ビオラ、チェロで演奏致します。南アルプス市が生んだ弦楽器製作者の楽器から紡ぎ出される美しいハーモニーを豊かな自然と共にお楽しみ下さい！

日本の風土や文化を強く感じる『夏』の音楽祭に相応しく、妙了寺の鐘の音と日本人作曲家の作品と共に幕開けです。蟬の相撲と共に西洋の文化と日本の文化のコラボレーションを是非ご堪能下さい！

1904年ドビュッシーが唯一購入したピアノがブリュートナーでした。音楽館のブリュートナーは1905年製！彼が好んだ音色でのオールドビュッシュプログラムをお楽しみ下さい。ドイツ名門オーケストラの伝統を引き継ぐ青木尚佳が繰り広げる孤高の芸術フルコースをどうぞお楽しみ下さい！  
\* 青木尚佳CD販売及びサイン会を予定しております。

後半で演奏されるシューマンのピアノ四重奏の初演は自宅で非公式に行われたそうで、まさにこの演奏会の雰囲気だったのではないかでしょうか。

弦楽器製作者と演奏者それぞれの視点からのトークを交えての演奏会。3人のバイオリン奏者のお気に入りの曲は当日のお楽しみ！

第1回音楽祭でも演奏したシューマンのピアノ五重奏！  
サロンならではの親密なアンサンブルと美しいブリュートナーの音色をお楽しみ下さい！  
(石上真由子CD収録作品から演奏予定！)

\* 29、31日は石上真由子CD販売及びサイン会を予定しております。

あやめホールで使用する、世界3大ピアノの『ベーゼンドルファー』と世界4大ピアノの『ブリュートナー』。  
全く違うタイプの音色にも注目です！

## — Blüthner (1905年製) の音色 —

1853年日本がペリー来航に慌てふためいていた頃、ドイツはライプツィヒという街で由緒あるピアノメーカー【ブリュートナー】が誕生した。

世界4大ピアノと称されるが、他の3つのメーカーとは

一線を画す独特のあたたかく美しい音色が特徴。

その美しい宝石の様な音色を生み出しているのは、

他のピアノメーカーでは見られない共鳴する為だけに

張られた弦がある事に由来すると言われている。

更に今回搬入されたピアノは、彫刻も美しく

細部にまでこだわる当時の職人のセンスが輝いている。

20世紀最高の指揮者フルトヴェングラーは、

『ブリュートナーのピアノは本当に歌う事が出来、

それはピアノにとって最高の褒め言葉』と書き残している。

この奇跡的に美しいピアノで演奏出来る事を演奏者一同

心から楽しんでいます。



解説：藤原晶世